災害時における協力に関する協定 概要

「災害時における西日本高速道路株式会社中国支社所管施設の災害応急対策業務の協力に関する協定」

~ 迅速な災害応急対策の実施に向けて ~

令和6年6月3日

西日本高速道路株式会社 中国支社 中国地質調査業協会

1. 協定締結の背景

○ 災害発生時の早期の交通確保

NEXCO西日本中国支社は、大規模な地震や豪雨などにより広域災害が発生した場合、早期に交通を確保し、地域の災害対策活動や社会に貢献するという重要な社会的使命を持つ。

○ <u>早期に交通を確保するための地質調査の必要性</u>

災害発生時に早期に交通を確保するためには、原因究明から応急復旧を速やかに 実施して交通の安全性を確認するため、迅速な地質調査(ボーリング調査)が必要 である。

○ 協定による迅速な地質調査の実施

災害発生時に迅速な地質調査が実施可能となるよう、地質調査を実施する会社が協会員となっている中国地質調査業協会と、『災害時における災害応急対応業務の協力に関する協定』を締結し、災害対応力の強化を図り、社会的使命を全うする。

平成30年7月豪雨での被災状況







2. 協定の概要①

〇協定の名称

「災害時における西日本高速道路株式会社中国支社所管施設の災害応急対策業務の協力に関する協定」(以下、「協定」という。)

〇協定締結者

(1)西日本高速道路株式会社 中国支社 支社長 赤松 邦康

(2)中国地質調査業協会 理事長 小谷 裕司

〇目的

この協定は、地震、大雨、台風等の異常な自然現象及び予期できない災害等の場合に、西日本高速道路株式会社中国支社が所管施設において発生した災害の応急対策業務に関し、緊急的な応急対策調査・設計を実施するにあたり、西日本高速道路株式会社中国支社と中国地質調査業協会が協力することにより、被害の拡大防止と被災施設の早期復旧に資することを目的としています。

2. 協定の概要②

〇協定の内容

- (1)被災施設の被害状況の点検及び調査、緊急的な応急復旧の検討≪協定第3条関連≫
 - ①:被害状況の点検・調査



②:被災箇所の地質調査(ボーリング等)



③その他、緊急的な応急復旧の検討 など

2. 協定の概要3

- (2)災害時の協力における実施体制の構築≪協定第4条関連≫
 - •NEXCO西日本中国支社から中国地質調査業協会へ、<u>業務実施が可能な会員情報の</u> 提供依頼

・中国地質調査業協会からNEXCO西日本中国支社へ、業務実施が可能な会員情報を

提供

NEXCO西日本 中国支社 業務実施が可能な会員 情報の提供依頼



業務実施が可能な会員 情報を提供 中国地質調査業協会

会員数^{※1} 90社

※1:中国5県,準会員含む R6.5現在

3. 協定の範囲

